

2026年度 入学者選抜

入学試験要項

総合型選抜（事前課題方式）

総合型選抜（書類重視方式）

総合型選抜（プレゼン方式特待生・併願）

総合型選抜（創立120周年記念女子特待生）

総合型選抜（基礎学力方式）

入試についてのお問い合わせ

嘉悦大学キャリアデザインセンター



0120-970-800



kikitai@kaetsu.ac.jp

9：00～17：00（土曜・日曜・祝日・夏季および冬季休業期間を除く）

個人情報の取り扱いについて

出願時にお知らせいただいた個人情報（氏名・住所等）は、本学における入学試験関係業務、入学手続関係業務、入学式のご案内、入学前教育および統計資料業務（個人を特定できない形式）など、大学業務を行うことを目的として、学校法人嘉悦学園が定める「学校法人嘉悦学園個人情報保護基本方針」、「個人情報保護に関する規程」に基づいて適切に利用します。

アドミッションポリシー（入学者の受入れに関する方針）

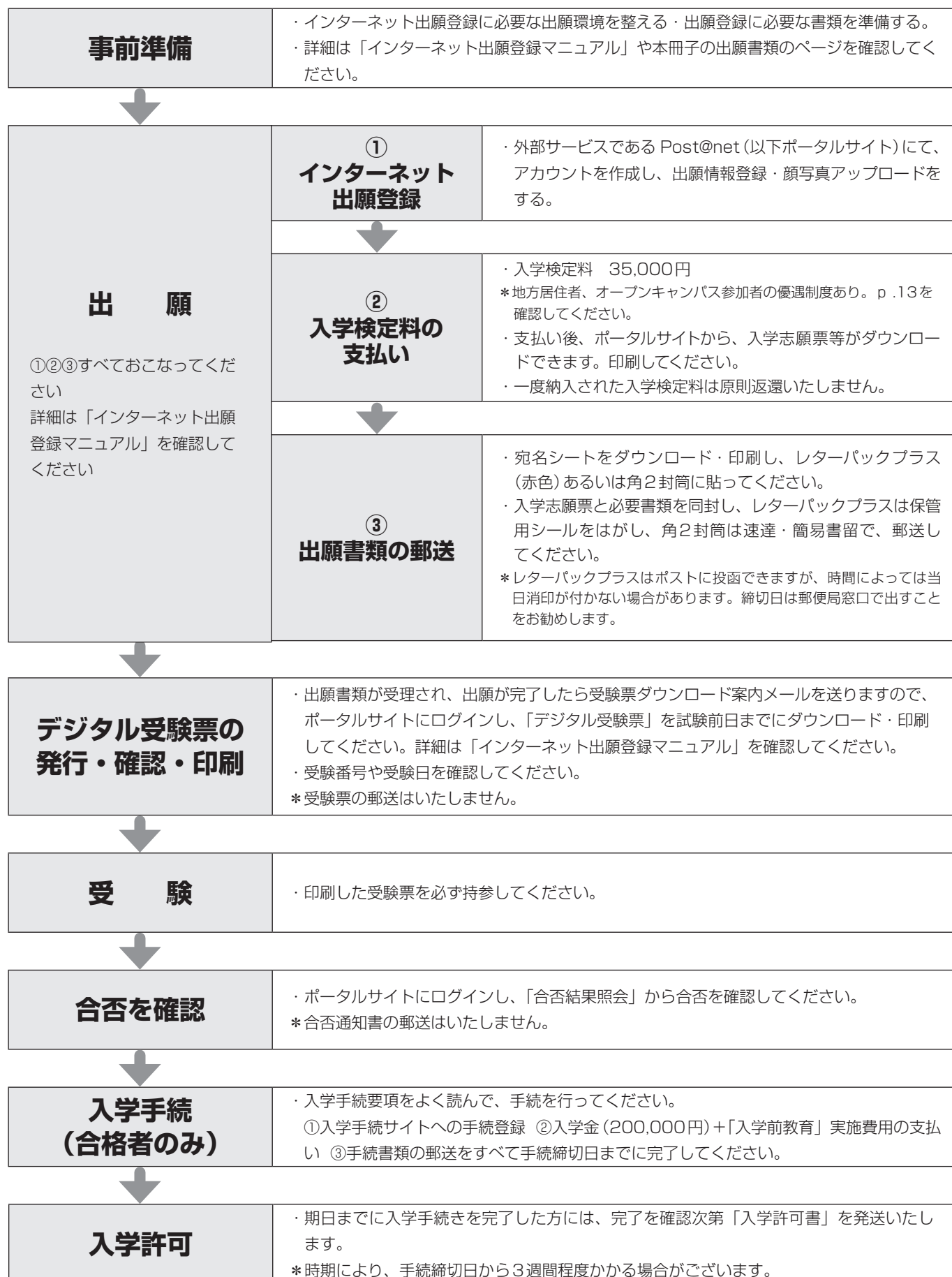
嘉悦大学経営経済学部は、本学の校訓「怒るな働け」に基づき、「実学」「実務」「実践」「社会人基礎」教育を総合した創造的実学教育により、21世紀の社会において、社会人・職業人として自立し成長できる人材、社会から評価・信頼され、自らの仕事を通じて社会に貢献できる人材を育成することを目的とします。

そのために、本学部では、以下の知識・能力・意欲等を備えた受験生を各種選抜試験によって受け入れます。

AP	分 類	AP の項目	AP の具体的な内容
AP1	態度・意欲	校訓の理解と社会貢献への意欲	本学の校訓「怒るな働け」の精神に基づき、自らの知識・技能を活用し、自らの仕事を通じて広く社会に貢献したいという意欲を持っている人
AP2	態度・意欲	教育目標、教育内容、アドミッション・ポリシーの理解と本学で学ぶ意欲	本学部の教育目標、教育内容、アドミッション・ポリシーを十分に理解し、本学部が設定した教育内容を学ぶことを通じて本学の創造的実学を修得しようとする明確な意思と意欲を持っている人
AP3	態度・意欲	新しいことに挑戦する意欲、成長する意欲	大学時代に新しいことに挑戦し、いろいろなことを経験することを通じて成長したいという意欲を持っている人
AP4	知識・技能	大学での学修に必要な基礎学力	経営学や経済学の専門的な知識や実務的な知識・技能について学ぶ上で必要な基礎学力を備えている人
AP5	知識・技能	自分の意見・考えを表現する力	自分の意見や考えを相手に伝えるようにわかりやすく適切に表現できる力を備えている人
AP6	興味・関心	実学、実務、実践への興味・関心	経営や経済に関する理論的な知識、マーケティング、ICT・データサイエンス、会計・ファイナンス、ビジネス法務のいずれかに関する実務的な知識・技能を修得し、それらの知識・技能を現実社会やビジネスの場で実践的に活用できる力を身につけたい人
AP7	興味・関心	社会人基礎力修得への興味・関心	専門的な知識や実務的な知識・技能だけでなく、将来社会人・職業人として自信をもって活躍するために必要な社会人基礎力を身につけたいと考えている人

* AP アドミッションポリシー

出願から入学許可までの流れ



総合型選抜 事前課題方式

専 願

1 日 程

期	出願期間 (WEB登録・郵送当日消印有効)	試験日	合否発表日	入学手續締切日
1期	9月 8日(月)～ 9月18日(木)	9月28日(日)	11月 1日(土)	11月11日(火)
2期	9月29日(月)～10月 9日(木)	10月19日(日)	11月 1日(土)	11月11日(火)
3期	11月 1日(土)～11月13日(木)	11月23日(日)	11月28日(金)	12月 8日(月)
4期	11月24日(月)～12月 4日(木)	12月14日(日)	12月19日(金)	1月 7日(水)
5期	12月23日(火)～ 1月 6日(火)	1月12日(月)	1月17日(土)	1月27日(火)
6期	1月30日(金)～ 2月 9日(月)	2月19日(木)	2月25日(水)	3月 9日(月)

2 出願資格

以下1～5のいずれかの入学資格を満たし、さらに①～③の要件を全て満たす者

1. 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下「高等学校等」という）を卒業した者または、2026年3月31日までに卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者または、2026年3月31日までに修了見込みの者
3. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者または、2026年3月31日までに修了見込みの者
4. 専修学校の高等課程（修了年限が3年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者または、2026年3月31日までに修了見込みの者
5. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者または、2026年3月31日までに合格見込みの者で、大学入学時に18歳に達する者（大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）

- ① 本学のアドミッションポリシーを理解している者
- ② 本学を第一志望（専願※1）とし、合格した場合本学に入学することを確約できる者
- ③ 外国籍を有し、「出入国管理および難民認定法」に定められている「留学」の在留資格を有する場合、2026年4月1日以降まで在留期限があること。但し、2026年3月31日以前に在留期限が切れる場合でも、現在所属する在籍校が、当該在籍校を所属機関とする在留資格更新を行うことを誓約する場合にはその限りではない（※2）。

※1 本学の別の入学者選抜に出願いただけます。

※2 本学入学前に本学が本学を所属機関とする「在留資格更新所属機関等作成書類」は作成いたしません。

3 選考方法

本学のアドミッションポリシーに基づき、志望理由書（50点）、面接（50点）、口頭試問（50点）の結果（150点）を、出願書類を参考に総合的に評価する。

面接／口頭試問は15分程度とし、面接から始め、途中5分間を目途に口頭試問を行う。

面接の際、当日に配布する本学アドミッションポリシーを記載した文書を持ち資料とすることができる。

- ①志望理由書（出願時に提出、所定用紙 800字）
- ②面接（10分程度）
- ③口頭試問（5分程度）

※異なる期に再受験が可能です。その際①は再提出が必要です。

●事前課題（口頭試問の課題）

以下の①～⑧の中から一つを選択して試験当日までに説明・質疑応答ができるように準備してください。

【探究課題】

- ①SDGsの17の目標のうち最も関心のある目標を一つ挙げてください。そのうえで、その目標の達成のためにどのような取り組みをしたらいいかあなたの考えを表現してください。

【自己推薦】 高校時代（中学校卒業から現在まで）における以下のいずれかに関する自己推薦

- ②部活動・生徒会活動等での努力・経験
- ③ボランティアなどの課外活動での努力・経験
- ④地域のクラブチーム（スポーツやeスポーツ、囲碁・将棋などの競技全般）などでの努力・経験
- ⑤様々な創作、音楽等の演奏・歌唱・ダンス、動画編集、コンピュータプログラム制作などの活動での努力・経験
- ⑥従事したパートタイム（アルバイト）・インターンシップなどの就業体験での努力・経験
- ⑦資格取得を目指した際の努力・経験

【模擬授業体験】 本学において2025年度に開催したオープンキャンパスの模擬授業での体験のいずれかを表現して下さい。

- ⑧本学オープンキャンパスにおける模擬授業での体験

※試験当日の口頭試問には上記の準備に用いた自分で作成した資料（※1）の持ち込みを許可します。

※1 自筆、またはPC等で作成してプリントアウトした紙媒体の資料に限ります。刊行された書籍などは含みません。

4 試験会場・試験時間

- ・試験会場 本学花小金井キャンパス（東京都小平市花小金井南町2-8-4）
- ・試験時間は受験票でお知らせします。必ず確認してください。

1 日 程

期	出願期間 (WEB登録・郵送当日消印有効)	試験日	合否発表日	入学手續締切日
1期	9月 8日(月)～ 9月18日(木)	9月28日(日)	11月 1日(土)	11月11日(火)
2期	9月29日(月)～10月 9日(木)	10月19日(日)	11月 1日(土)	11月11日(火)
3期	11月 1日(土)～11月13日(木)	11月23日(日)	11月28日(金)	12月 8日(月)
4期	1月30日(金)～ 2月 9日(月)	2月19日(木)	2月25日(水)	3月 9日(月)

2 出願資格

以下1～5のいずれかの入学資格を満たし、さらに①～④の要件を全て満たす者

1. 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下「高等学校等」というを卒業した者または、2026年3月31日までに卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者または、2026年3月31日までに修了見込みの者
3. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者または、2026年3月31日までに修了見込みの者
4. 専修学校の高等課程（修了年限が3年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者または、2026年3月31日までに修了見込みの者
5. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者または、2026年3月31日までに合格見込みの者で、大学入学時に18歳に達する者（大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）

- ① 本学のアドミッションポリシーを理解している者
 - ② 本学を第一志望（専願*1）とし、合格した場合本学に入学することを確約できる者
 - ③ 外国籍を有し、「出入国管理および難民認定法」に定められている「留学」の在留資格を有する場合、2026年4月1日以降まで在留期限があること。但し、2026年3月31日以前に在留期限が切れる場合でも、現在所属する在籍校が、当該在籍校を所属機関とする在留資格更新を行うことを誓約する場合にはその限りではない（*2）。
 - ④ 嘉悦大学が2025年度に実施するオープンキャンパスに参加（コンタクトシートの提出）した者
- *1 本学の別の入学者選抜に出願いただけます。
- *2 本学入学前に本学が本学を所属機関とする「在留資格更新所属機関等作成書類」は作成いたしません。

3 選考方法

本学のアドミッションポリシーに基づき、志望理由書（50点）と小論文（100点）の結果（150点）を、出願資料を参考に総合的に評価する。

- ① 志望理由書（出願時に提出、所定用紙800字）
- ② 小論文（60分 800字）

*異なる期に再受験が可能です。その際①は再提出が必要です。

●事前課題（小論文の課題）

以下の①～⑧の中から一つを選択して試験当日に執筆できるように準備してください。

【探究課題】

- ① SDGsの17の目標のうち最も関心のある目標の一つ挙げてください。そのうえで、その目標の達成のためにどのような取り組みをしたらよいかあなたの考えを表現してください。

【自己推薦】高校時代（中学校卒業から現在まで）における以下のいずれかに関する自己推薦

- ② 部活動・生徒会活動等での努力・経験
- ③ ボランティアなどの課外活動での努力・経験

- ④地域のクラブチーム（スポーツやeスポーツ、囲碁・将棋などの競技全般）などでの努力・経験
- ⑤様々な創作、音楽等の演奏・歌唱・ダンス、動画編集、コンピュータプログラム制作などの活動での努力・経験
- ⑥従事したパートタイム（アルバイト）・インターンシップなどの就業体験での努力・経験
- ⑦資格取得を目指した際の努力・経験

【模擬授業体験】本学において2025年度に開催したオープンキャンパスの模擬授業での体験のいずれかを文章で表現をして下さい。

- ⑧本学オープンキャンパスにおける模擬授業での体験

※試験当日の小論文には自分で作成した資料（※1）の持ち込みを許可します。

※1 A4サイズで印刷された小論文持込用紙（所定用紙）1枚までとします。両面への書き込みが可能です。

4 試験会場・試験時間

- ・試験会場 本学花小金井キャンパス（東京都小平市花小金井南町2-8-4）
- ・試験時間

集合時間	9：30
小論文	10：00～11：00（60分）

総合型選抜 プレゼン方式特待生・併願

併願可

1 日程

期	出願期間 (WEB登録・郵送当日消印有効)	試験日	合否発表日	入学手續締切日
1期	9月29日(月)～10月 9日(木)	10月19日(日)	11月 1日(土)	11月11日(火)
2期	11月 1日(土)～11月13日(木)	11月23日(日)	11月28日(金)	12月 8日(月)

2 出願資格

以下1～5のいずれかの入学資格を満たし、さらに①～②の要件を全て満たす者

1. 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下「高等学校等」という）を卒業した者または、2026年3月31日までに卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者または、2026年3月31日までに修了見込みの者
3. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者または、2026年3月31日までに修了見込みの者
4. 専修学校の高等課程（修了年限が3年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者または、2026年3月31日までに修了見込みの者
5. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者または、2026年3月31日までに合格見込みの者で、大学入学時に18歳に達する者（大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）

① 本学のアドミッションポリシーを理解している者

② 外国籍を有し、「出入国管理および難民認定法」に定められている「留学」の在留資格を有する場合、2026年4月1日以降まで在留期限があること。但し、2026年3月31日以前に在留期限が切れる場合でも、現在所属する在籍校が、当該在籍校を所属機関とする在留資格更新を行うことを誓約する場合にはその限りではない（※1）。

※1 本学入学前に本学が本学を所属機関とする「在留資格更新所属機関等作成書類」は作成いたしません。

※他の大学を併願いただけます。

3 選考方法

本学のアドミッションポリシーに基づき、志望理由書（50点）、面接（50点）、プレゼンテーション（50点）の結果（150点）を、出願書類を参考に総合的に評価する。

面接の際、当日に配布する本学アドミッションポリシーを記載した文書を手持ち資料とすることができる。

- ① 志望理由書（出願時に提出、所定用紙 800字）
- ② 面接（10分程度）
- ③ プレゼンテーション（5分程度、別途面接官による質疑があります）
プレゼンテーションは以下のいずれかの方法とします。
 - ・資料を作成し、面接官に配布する。
 - ・Microsoft® PowerPoint®を用いてプロジェクター投影する。
 - ・画用紙にまとめたものを用いる。

※Microsoft® PowerPoint®は米国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標、商標またはトレードマークです。

※プレゼンテーションの実施の詳細については本学ホームページをご参照ください。

※異なる期に再受験が可能です。その際①は再提出が必要です。

●プレゼンテーションの課題

以下のいずれかの題目について試験の前までに資料を作成し、試験当日に資料を用いてプレゼンテーションをして下さい。

- ・高校時代に行ってきた総合学習や探究活動について
- ・あなた自身が起業家になるために身に付けたいことについて

総合型選抜 プレゼン方式特待生・併願

併願可

●特待生奨学金制度の適用

選抜の成績によって特待生奨学金制度に基づく4区分のいずれかを選考します。なお、成績によっては適用のない「免除なし合格」となる場合もあります。

詳しくは「①特待生奨学金制度」(p.18)を参照してください。

4 試験会場・試験時間

- ・試験会場 本学花小金井キャンパス（東京都小平市花小金井南町2-8-4）
- ・試験時間は受験票でお知らせします。必ず確認してください。

1 日 程

期	出願期間 (WEB登録・郵送当日消印有効)	試験日	合否発表日	入学手続締切日
1期	9月29日(月)～10月 9日(木)	10月19日(日)	11月 1日(土)	11月11日(火)
2期	11月 1日(土)～11月13日(木)	11月23日(日)	11月28日(金)	12月 8日(月)

2 出願資格

以下1～5のいずれかの入学資格を満たし、さらに①～③の要件を全て満たす女子

1. 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下「高等学校等」という）を卒業した者または、2026年3月31日までに卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者または、2026年3月31日までに修了見込みの者
3. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者または、2026年3月31日までに修了見込みの者
4. 専修学校の高等課程（修了年限が3年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者または、2026年3月31日までに修了見込みの者
5. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者または、2026年3月31日までに合格見込みの者で、大学入学時に18歳に達する者（大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）

- ① 本学のアドミッションポリシーを理解している者
- ② 本学を第一志望（専願＊1）とし、合格した場合本学に入学することを確約できる者
- ③ 外国籍を有し、「出入国管理および難民認定法」に定められている「留学」の在留資格を有する場合、2026年4月1日以降まで在留期限があること。但し、2026年3月31日以前に在留期限が切れる場合でも、現在所属する在籍校が、当該在籍校を所属機関とする在留資格更新を行うことを誓約する場合にはその限りではない（＊2）。

＊1 本学の別の入学者選抜にお願いいただけます。

＊2 本学入学前に本学が本学を所属機関とする「在留資格更新所属機関等作成書類」は作成いたしません。

3 選考方法

本学のアドミッションポリシーに基づき、志望理由書（50点）、面接（50点）、プレゼンテーション（50点）の結果（150点）を、出願書類を参考に総合的に評価する。

面接の際、当日に配布する本学アドミッションポリシーを記載した文書を手持ち資料とすることができる。

- ① 志望理由書（出願時に提出、所定用紙 800字）
- ② 面接（10分程度）
- ③ プレゼンテーション（5分程度、別途面接官による質疑があります）
プレゼンテーションは以下のいずれかの方法とします。
 - ・ 資料を作成し、面接官に配布する。
 - ・ Microsoft® PowerPoint®を用いてプロジェクター投影する。
 - ・ 画用紙にまとめたものを用いる。

※Microsoft® PowerPoint®は米国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標、商標またはトレードマークです。

※プレゼンテーションの実施の詳細については本学ホームページをご参照ください。

※異なる期に再受験が可能です。その際①は再提出が必要です。

●プレゼンテーションの課題

以下より1つの項目を選択して、試験の前までに資料を作成し、試験当日に資料を用いてプレゼンテーションができるように準備してください。

- ・ 大学卒業後にどういう分野でどのような活躍をし、社会にどのような貢献をしたいと考えているか
- ・ 社会で活躍する女性のなかで、あなたが素晴らしいと考える女性を一人取り上げ、どの点が素晴らしいと考えるか。その女性のどういう点を学びたいと考えるか
- ・ SDGsの17の目標から女性にかかわるものを一つ選び、その目標が挙げられた背景、実現に向けて始まった取り組み、その取り組みが困難な理由をそれぞれ説明しなさい。

- ・ 本学の創立者嘉悦孝が遺した校訓「怒るな働け」について調べ、具体例を挙げながら説明しなさい。

●特待生奨学金制度の適用

選抜の成績によって特待生奨学金制度に基づく4区分のいずれかを選考します。なお、成績によっては適用のない「免除なし合格」となる場合もあります。

詳しくは「①特待生奨学金制度」(p.18)を参照してください。

4 試験会場・試験時間

- ・ 試験会場 本学花小金井キャンパス（東京都小平市花小金井南町2-8-4）
- ・ 試験時間は受験票でお知らせします。必ず確認してください。

総合型選抜 基礎学力方式

併願可

1 日程

出願期間 (WEB登録・郵送当日消印有効)	試験日	可否発表日	入学手続締切日
10月20日(月)～10月30日(木)	11月 9日(日)	11月14日(金)	11月24日(月)

2 出願資格

以下1～5のいずれかの入学資格を満たし、さらに①～②の要件を全て満たす者

1. 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下「高等学校等」という）を卒業した者または、2026年3月31日までに卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者または、2026年3月31日までに修了見込みの者
3. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者または、2026年3月31日までに修了見込みの者
4. 専修学校の高等課程（修了年限が3年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者または、2026年3月31日までに修了見込みの者
5. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者または、2026年3月31日までに合格見込みの者で、大学入学時に18歳に達する者（大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）

① 本学のアドミッションポリシーを理解している者

② 外国籍を有し、「出入国管理および難民認定法」に定められている「留学」の在留資格を有する場合、2026年4月1日以降まで在留期限があること。但し、2026年3月31日以前に在留期限が切れる場合でも、現在所属する在籍校が、当該在籍校を所属機関とする在留資格更新を行うことを誓約する場合にはその限りではない（＊1）

＊1 本学入学前に本学が本学を所属機関とする「在留資格更新所属機関等作成書類」は作成いたしません。

※他の大学を併願いただけます。

3 選考方法

本学のアドミッションポリシーに基づき、志望理由書（50点）と学力検査1科目（100点）の合計150点を、出願書類を参考に総合的に評価する。

① 志望理由書（出願時に提出、所定用紙800字）

② 学力検査（国語/英語より1科目選択、60分）

・科目間の平均点の差の大小に関わらず、全科目で「中央値補正法」による得点調整を行い、合計点が上位のものから合格とします。
教科ごとの足切り点は設けません。

・補欠合格を出す場合があります。補欠合格の順位決定と合格への繰り上げ基準は別途定めます。

●出題範囲

試験科目名	教科・出題科目・出題範囲
国語	【国語】現代の国語、言語文化（古文、漢文を除く）
英語	【外国語】英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理・表現Ⅰ

4 試験会場・試験時間

・試験会場 本学花小金井キャンパス（東京都小平市花小金井南町2-8-4）

・試験時間

集合時間	9：30
学力検査（1科目）	10：00～11：00（60分）

総合型選抜 共通

5 募集定員

85名（総合型選抜すべての方式・期の合計）

6 出 願

本学の出願はインターネット出願です。

* インターネット出願登録については「インターネット出願登録マニュアル」を参照してください

①インターネット出願登録（顔写真アップロード含む）、②入学検定料の支払い、③出願書類の郵送をすべて出願期間内におこなってください。

インターネット出願登録および入学検定料の支払いだけでは正式な出願完了にはなりません。出願書類が受理されて正式な出願となりますので、必ず出願書類を郵送してください。

* 本学からのご連絡は、基本的にアカウント作成の際にご登録いただいたメールアドレス宛にいたします。必ずご本人のメールアドレスを登録し、入試が終わるまで確認するようにしてください（保護者や学校の先生のメールアドレスを登録しないでください）。メールでのご連絡ができない時には、ご登録いただいた携帯番号に電話する場合や、SMS（ショートメッセージサービス）にてご連絡する場合があります。

7 出願書類

入学志願票	・出願登録・入学検定料納入後、ダウンロード・印刷してください。 ・出願登録は「インターネット出願登録マニュアル」を参照してください。
顔写真データ （インターネット 出願登録時に アップロード）	・インターネット出願登録時に顔写真データをアップロードしてください。アップロードする写真は以下の条件を満たすものに限ります。 ①出願3ヵ月以内に撮影したもの ②カラーのもの（白黒不可） ③上半身、脱帽、正面、背景無地 ④アップロードできるファイル形式はJPEG形式で100KB以上3MB以下のもの ⑤顔が鮮明に映っており、加工を施していないもの ・画像アップロードするにはポップアップを許可する必要があります。 ・顔の輪郭は画面中央の灰色の円の大きさにおおよそ合うようにしてください。 ・マスクは外してください（メガネは可）。 *アップロードのみのため、出願書類に写真の提出はありません。 *証明写真などを撮影すると光が反射してしまいます。本人確認のためのものですので、スマートフォンなどを使って、明るい部屋で撮影してください。
出願資格を 証明する書類 厳 封	* 3ヵ月以内に発行されたもの ・高等学校：出身学校長が作成した「調査書」 ・特別支援学校：出身学校長が作成した「調査書」 ・在外教育施設：修了（見込）証明書 ・専修学校の高等課程：卒業（見込）証明書あるいは修了（見込）証明書 ・高卒認定試験：合格証書のコピーまたは合格（見込）成績証明書 * 2026年度入試で複数回出願する場合は、再度の提出は必要ありません。
志望理由書 （所定用紙）	・800字 ・志願者の自筆・原本であること ・所定用紙は本学ホームページよりダウンロード・印刷してください。
欠席理由書 （所定用紙） 【欠席日数が25日 以上ある場合】	・高等学校等で、3年次1学期（2期制もしくは中等教育学校はこれと同等のもの）までの欠席日数が25日以上ある場合に提出してください。 ・所定用紙は本学ホームページよりダウンロード・印刷してください。 ・在籍学校で作成されたものに限ります。
スクーリングに ついての書類 【通信制の高等学校の 卒業生または在学生のみ】	・スクーリングの実施日数と出席（スクーリング）日数および出席率（3年次1学期まで、既卒者は卒業まで） ・所定用紙あり：本学ホームページよりダウンロード・印刷してください。高校の書式でも構いません。

総合型選抜 共通

前籍校欠席日数 【通信制の高等学校の 卒業生または在学生のみ】	・前籍校がある場合、前籍校の欠席日数がわかる書類を提出してください。 調査書に記載がある場合は不要です。
資格優遇特待生 制度申請書・ 資格の証明書 【申請する場合のみ】	・「資格優遇特待生制度」に申請する場合は、申請書（所定用紙）を本学ホームページよりダウンロード・印刷、記入し、該当資格の合格証明書のコピーと共に出願時に提出してください。
入学検定料割引券 【申請する場合のみ】	・嘉悦大学2025年度オープンキャンパスの参加時に個別相談ブースにて配布された割引券を提出してください。 ・出願登録の際、該当欄に☑を入れることで割引が適用されます。 ※本学が2025年度に開催するオープンキャンパスへの参加（コンタクトシートの提出）が確認できない場合、通常の入学検定料を請求いたします。手数料等もご負担いただきますのでお間違いのないようにしてください。
在留資格更新誓約書 【該当者のみ】	・所定用紙は本学ホームページよりダウンロード・印刷してください。 ・在籍学校で作成されたものに限りです。
出願用封筒	・「入学志願票」と共にダウンロードできる宛名シートを印刷し、レターパックプラス（赤色）あるいは市販の角2封筒に貼ってください。（レターパックに貼付の際は、適宜切り分けてください） ・入学志願票と必要書類を同封し、レターパックプラスは保管用シールをはがし、角2封筒は速達・簡易書留で、郵送してください。（締切日当日消印有効） *レターパックプラスはポストに投函できますが、時間によっては当日消印が付かない場合があります。締切日は郵便局窓口で出すことをお勧めします。

- ・**記入上の注意** 黒のペンまたはボールペン（消えるインクを使用したペンなどは不可）を使用し、楷書で書いてください。訂正する場合は訂正箇所を二重線で引き、訂正印を押してください。
- ・出願書類・所定用紙・宛名シートは**ページの拡大・縮小せずにA4サイズで印刷**してください。
- ・入学検定料の納入が完了しないと（入学検定料優遇制度対象者を除く）入学志願票、宛名シートは印刷できません。
- ・提出された出願書類は返却いたしません。

総合型選抜 共通

8 入学検定料

35,000円

納入の際に、別途手数料770円(税込)がかかります。

支払い方法については「インターネット出願登録マニュアル」を参照してください。

*地方居住者の入学検定料優遇制度

居住地为東京都(島しょ部を除く)、千葉県、埼玉県、神奈川県でない場合、入学検定料を無料といたします。調査書記載の現住所を確認いたします。

*オープンキャンパス参加者の入学検定料優遇制度

嘉悦大学において2025年度に開催するオープンキャンパスに参加して、個別相談を受けてコンタクトシートを提出した場合、学校推薦型選抜及び総合型選抜、高大連携特別選抜の入学検定料35,000円を無料とします。

オープンキャンパスの個別相談に参加した際に割引券を配布しますので、出願提出書類としてご提出ください(ご提出いただいたコンタクトシートと照らし合わせ参加状況を確認いたします)。※割引券1枚につき1回の出願にご利用いただけます。

・上記「入学検定料優遇制度」対象の方は、出願登録の際、該当欄に☑を入れることで割引が適用されます。

入学検定料の返還について

入学検定料は原則として返還いたしません。但し、下記の事由に該当し、指定期間内に返還申請を行った場合には、返還を認めます。下記申請方法をご確認いただき、必要な手続きを行ってください。返還が認められた場合は、指定された口座に振込いたします。

この取り扱いは、当該入学試験の実施年度内の指定期間内に申請された場合に限りです。次年度以降、遡っての取り扱いはいたしませんのでご注意ください。また、返還金の振込には1～2か月程度要します。ご了承ください。

・返還事由

1. 入学検定料を誤って二重もしくは過剰に納入した。
2. 入学検定料を納入したが出願書類を提出しなかった。
3. 出願資格を満たさず、出願が受理されなかった。

・返還額について

納入された入学検定料から振込手数料を差し引いた額を返還します。

・申請期限

原則、各入学者選抜における出願期限の翌日から数えて1週間(7日)後とします。

例) 出願期限が2026年1月28日(水)の場合2026年2月4日(水)を申請期限日とします。

但し、返還事由の3で本学からの連絡が出願期限後であった場合に限っては、本学からの連絡日を起点とした1週間(7日)後を申請期限日とします。

・申請方法

本学ホームページより「入学検定料返還依頼書」をダウンロードして必要事項の記入の上、振込先金融機関の口座が確認できるものの写し(金融機関名、支店名、口座番号が記載されているページ等)を揃えてレターパックか簡易書留で本学キャリアデザインセンターへ郵送(当日消印有効)いただくか、メールに添付してご提出ください。

申請締切後はいかなる理由があっても返還しません。

・申請先

宛 先: 〒187-8578 東京都小平市花小金井南町2-8-4
嘉悦大学 キャリアデザインセンター入学検定料返還手続係
E-mail: nyushi@kaetsu.ac.jp

・注意事項

返還希望口座は日本国内の金融機関に限りです。

取得した個人情報は、入学検定料(振込手数料を差し引いた額)の返還のみに使用します。

なお、出願の際に生じた振込手数料、入学検定料納入手数料等は返還対象外です。

総合型選抜 共通

9 受験票

出願書類が受理され、出願が完了したら受験票ダウンロード案内メールを送ります。ポータルサイトへログインし、「**出願内容一覧**」より本学の「**出願内容確認**」を選択し「**デジタル受験票**」を試験前日までにダウンロード・印刷して試験当日必ず持参してください。日時、集合時間等をよく確認してください。

*受験票の郵送はいたしません。

*受験者毎に面接時間が異なります。面接時間は出願締切後に全体の受験者数を確認してから予定を組み、各受験者の集合時間を決めます。受験票には集合時間を記載します都合上、発行は出願期限から数日後（試験日の数日前）となりますので予めご承知おきください。

10 受験上の注意

受 験 票	・ 受験票は必ず印刷し、試験当日持参してください。筆記試験の場合、受験中は所定の位置に置くこと。
開 門 時 間	・ 試験開始 1 時間前とします。
控 室	・ 受験生の付添いの方の控室は用意しておりません。（大学の構内でお待ちいただくこともできません）
集 合	（筆記試験がある場合） ・ 受験票に記載された集合時間を確認し、案内に従って入室してください。 ・ 試験開始 15 分前には試験について重要な説明を行いますので、着席してください。 ・ 原則として試験時間中の退室は許可しません。 （筆記試験がない場合〈面接等〉） ・ 受験票で集合時間を確認してください。集合時間は受験者毎に異なります。時間の指定は承れません。 ・ 集合時間までに受付にて受験票を提示し、案内に従ってください。
所持品の取扱い	①試験時間中に机の上に置けるもの（受験票以外）（筆記試験） ・ 黒鉛筆（黒い芯に限る） ・ シャープペンシル ・ プラスチック製の消しゴム ・ 鉛筆削り（電動式・大型のものを除く） ・ 時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。）※アラームは解除すること ・ 眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（中身だけ取り出したもの） ②試験時間中に使用できないもの（筆記試験） ・ 定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や下敷、筆箱 ・ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類 *これらの補助具や電子機器類をカバン等にしまわず、身に付けていたり手に持っている不正行為となることがあります。 ③携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。なお、試験時間中にかばん等の中で携帯電話の着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験場本部で当該試験時間終了まで保管します。 ④耳せんは、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。 ⑤試験室内で、コート類を着用しても差し支えありません。英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。（筆記試験） ⑥座布団、ひざ掛けの使用を希望する者は、監督者に申し出て許可を得てから使用してください。（筆記試験）

総合型選抜 共通

不正行為	①次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した本学の入学者選抜の全ての教科・科目の成績を無効とします。不正行為については警察に被害届を提出する場合があります。 ア 志願票、受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票・写真アップロード時に本人以外の写真をことや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど）をすること。 イ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。 ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。 エ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。 オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。 カ 「解答をはじめてください。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。 キ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。 ク 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。 ケ 「解答をやめてください。筆記用具を置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。 ②上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。 ア 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。 イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。 ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。 エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。 オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。 カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
「学校保健安全法」で出席停止を定めている感染症についての注意点	入学試験当日、「学校保健安全法」で出席停止を定めている感染症（インフルエンザ、新型コロナウイルス、麻疹等）に罹患している場合や、37.5度以上の発熱や咳等の症状がある場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので受験をご遠慮ください。上記により受験をご遠慮いただいた場合には、試験の振替を認めます。 該当する方は、試験日当日までにキャリアデザインセンターまでご連絡ください。 *入学検定料の追加徴収はありませんが、返還はいたしません。 *追試験の実施はありません。
その他	・時計が設置されていない試験室があります。 ・試験当日、時計の貸し出しはしていません。 ・チャイムは鳴りません。 ・メガネは、写真照合の時に一旦外してもらうことがあります ・駐車場はありません。試験当日は公共交通機関をご利用ください。（本学まで自転車で来校される場合は、指定された駐輪場に止めてください） ・上履きを用意する必要はありません

総合型選抜 共通

試験当日のお問い合わせ先 嘉悦大学 ✉ kikitai@kaetsu.ac.jp

試験当日に天候や公共交通機関の遅延などにより開始時間の変更がある場合には本学ホームページにてお知らせいたします。 嘉悦大学 <https://www.kaetsu.ac.jp/>

・受験時の配慮希望者

身体などに障がいがあり、受験に際して特別な配慮を必要とする方は、出願開始日の1カ月前までにキャリアデザインセンターにお問い合わせの上、「配慮希望書」（所定用紙）を提出してください。なお、入学後も修学上特別な配慮が必要となることが考えられる場合も、受験時の配慮の有無に関わらず、必ず出願開始日の1カ月前までにご相談ください。

・健康診断書

本学が必要と判断した場合には、提出していただくことがあります。

11 合否発表

ポータルサイトへログインし「**出願内容一覧**」より本学の「**合否結果照会**」を選択し、受験内容を確認の上、合否を確認してください。合否結果の画面をもって通知といたします。

合格通知書が必要な場合は合否結果の画面をダウンロード・印刷してください。

***合否通知書の郵送はいたしません。**

合否についてのお問い合わせには一切応じられません。

12 入学手続

・本学ホームページ「入試情報」から「入学手続について」へ進み、ホームページに掲載の「**入学手続要項**」を必ずよく読んで、「入学手続サイト」より入学手続登録を行ってください。

①入学手続サイトへの情報登録②入学金（200,000円）＋「入学前教育」実施費用の納入③入学手続書類を提出の三点について、手続締切日までに行ってください。

・入学手続者には、入学前教育を実施する予定です。費用を含めた詳細は入学手続時にご案内します。（実施費用2025年度実績：4,000円）

・日本学生支援機構「給付奨学金」予約採用申請者は、入学金の納付期限を猶予いたします。入学手続時に所定の書類をご提出ください。詳細は入学手続要項をご確認ください。

***書類提出をされる方は入学金の支払いは行わないでください。申請書の提出を確認後に納入額をご連絡いたします。**

***日本学生支援機構で不採用となった場合には改めて入学金を納入頂きますが、別途延長した期日を設定します。不採用の通知があった際にはご連絡ください。**

・上記以外に入学手続期間の延長、納入金の猶予等はいたしませんのでご注意ください。

◇教育整備寄付金のお願い

本学はより良い教育環境を整備する目的で、入学後任意で寄付金の募集をしております。ご厚意は学生一人ひとりの教育環境向上に還元させていただきます。

詳細は、本学ホームページでご確認ください。

13 入学許可

・期日までに入学手続きを完了した方には、完了を確認でき次第「入学許可書」を発送いたします。

・時期により手続締切日から3週間程度かかる場合があります。

・高等学校等卒業見込みで本学を受験し合格した方で、2026年3月31日までに高等学校等を卒業できなかった場合は、大学入学資格を失うため「入学許可」を取り消します。

・外国籍の方で、在留許可を更新できなかった場合は、「入学許可」を取り消します。

【入学を辞退する場合】

◎入学手続完了後、やむを得ない理由で入学を辞退される場合、下記の方法で辞退手続をしてください。

1. 入学手続サイトから入学辞退の申請をする。

2. 申請後、入学辞退届をダウンロード・印刷し、記入の上、①入学許可書 ②入学辞退届を、キャリアデザインセンター宛にレターパックプラス（赤色）あるいは市販の封筒を使用し簡易書留にて郵送する。

総合型選抜 共通

〒187-8578 東京都小平市花小金井南町2-8-4

嘉悦大学キャリアデザインセンター 入学辞退受付係

書類を受理して、辞退手続きが完了となります。

◎納入金の返還について

- ・入学手続き時に納入した入学金・「入学前教育」実施費用については、いかなる理由があっても返還しません。
- ・上記以外の納入金（授業料、設備費等）については、入学辞退締切日までに入学辞退届等書類の提出が完了した方に限り、返還します。

入学辞退締切日等の詳細については「入学手続要項」を参照してください。

14 その他

- ・出願前に本学のアドミッションポリシーを確認してください。
- ・本学の次の試験区分を受験し、奨学金支給基準を満たした方へ奨学金を給付します。
「一般選抜（独自試験型）1期・2期」「一般選抜（共通テスト利用型）1期」

学費および奨学金

1 学費等（2025年度実績）※初年度納入額

項 目	入学手続時	3月	10月	合 計
入 学 金	200,000円	—	—	200,000円
授 業 料	—	350,000円	350,000円	700,000円
設 備 費	—	125,000円	125,000円	250,000円
教 育 充 実 費	—	65,000円	65,000円	130,000円
学 友 会 費	—	10,000円	—	10,000円
後 援 会 費	—	24,000円	—	24,000円
合 計	200,000円	574,000円	540,000円	1,314,000円

- ・学友会費・後援会費は必須となります。
- ・翌年度以降は入学金は不要です。
- ・卒業年次のみ上記学費等以外に光風会（同窓会費）が別途20,000円が必要です。
- ・手続きにより延納や分納が可能です。必要な方はお早目にご相談ください。

2 ノート PC ・ インターネット 接続料

本学では、全学生がノート PC を所持し、自宅からインターネットに接続できる必要があります。このため、大学指定の仕様を満たすノート PC を所持していない場合、本学が斡旋販売するノート PC（在学中の故障や事故の保険つきで税込 179,630 円（2025年度実績））を購入するか、各自で仕様を満たすノート PC を用意する必要があります。また、自宅にインターネット接続環境がない場合には、インターネットプロバイダ等と契約する必要があります。詳細につきましては、入学手続き後にお送りする資料にて別途お知らせいたします（2月上旬より順次発送予定）。

3 奨学制度等

皆さんの勉学を学費面で支援する奨学制度として本学独自の制度があります。このほか公的奨学制度として日本学生支援機構があります。

（1）本学独自の奨学制度

①特待生奨学金制度

入学者選抜毎、要件によって初年度授業料の全額、初年度授業料の半額、入学金の全額または、入学金の半額を免除する制度です。入学後の年間の成績が上位 10%以内で次年度も継続できます（入学金の免除者は除く）。なお、本学独自の奨学制度は重複して利用することはできません。

給付額種別

内 容		免除額
S	入学金 全額免除 + 初年度授業料 全額免除 (200,000円 + 700,000円)	900,000円
A	入学金 全額免除 + 初年度授業料 半額免除 (200,000円 + 350,000円)	550,000円
B	入学金 全額免除 (200,000円)	200,000円
C	入学金 半額免除 (100,000円)	100,000円

入学者選抜ごとの適用内容と選考方法

入学者選抜区分	適用内容	選考方法
学校推薦型選抜(指定校)	B	出願条件で求める評定平均値の +0.3 以上で漏れなく適用
総合型選抜(プレゼン方式特待生・併願)	S, A, B, C	入学者選抜の成績により選考を行う
総合型選抜(創立120周年記念女子特待生)	S, A, B, C	入学者選抜の成績により選考を行う
一般選抜(独自試験型)1期・2期	S, A, B, C	入学者選抜の成績により選考を行う
一般選抜(共通テスト利用型)1期	S, A, B, C	入学者選抜の成績により選考を行う
外国人留学生指定校制推薦選抜	B, C	入学者選抜の成績により選考を行う
高大連携特別選抜	B	合格者に漏れなく適用

原則、申請不要です。

入学手続後に、より免除額の大きい他の選抜を受験することも可能です。但し、本学独自の奨学制度は重複して利用できないため、適用されるのは一種類のみとなります。

②資格優遇特待生制度

対象：学校推薦型選抜、総合型選抜、高大連携特別選抜、外国人留学生選抜、外国人留学生指定校制推薦選抜、外国人留学生外部試験利用選抜（奨学金）

本制度を申請する受験生は出願時に下記の書類を提出してください。

1. 「資格優遇特待生制度申請書」（所定用紙）
嘉悦大学のホームページからダウンロードし、印刷してください。
2. 「取得資格合格証明書のコピー」

資格名称（主催団体名称）	入学金＋初年度の授業料半額免除 (550,000円)	入学金＋初年度の授業料全額免除 (900,000円)
簿記実務検定 (全国商業高等学校協会)	2級	1級(会計・原価計算の両方)
簿記能力検定 (全国経理教育協会)	2級(商業簿記・工業簿記の両方)	1級(*1)・上級(*1)
簿記検定 (日本商工会議所)	—	2級以上
実用英語技能検定 (日本英語検定協会)	—	2級以上
情報処理技術者試験 (情報処理推進機構)	—	情報セキュリティマネジメント試験、 基本情報技術者試験以上
実用数学技能検定 (日本数学検定協会)	—	2級以上
日本語能力試験 (公益社団法人日本国際教育支援協会・ 独立行政法人国際交流基金)	—	N1(*2)
日本留学試験(日本語(記述を除く)) (独立行政法人日本学生支援機構)	250点以上(*2)	300点以上(*2)

*1. 上級は商業簿記／財務会計と原価計算／管理会計の両方、1級は商業簿記・財務会計と原価計算・管理会計の両方に合格する必要あり。出題基準は令和6年4月改正前のものでも構わない。

*2. 日本国内で実施する2024年、2025年のいずれかの試験を受験したものに限る。

〈注意点〉

1. 免除対象年度は初年度となります。
2. 複数の資格を有する場合は、免除額の高い資格一つを対象とします。
3. 本学が実施する他の特待生および奨学生に採用された場合は、いずれか一つを選択してください。
4. 本学独自の奨学制度は重複して利用することはできません。

③同窓生子女入学金免除制度（通称：ふたりめ割）

二親等以内（祖父母、父母、兄弟姉妹、配偶者）の親族に嘉悦大学（大学院、短期大学を含む）または、かえつ有明中学高等学校（嘉悦女子中学・嘉悦女子高等学校を含む）の卒業生・在校生がいる受験生は、入学手続きの際、入学金（20万円）が免除になります。

〈申請方法〉

希望する入学者選抜の出願時に下記の書類を提出してください。

1. 「同窓生子女入学金免除制度申請書」（所定用紙）
嘉悦大学のホームページからダウンロードし、印刷してください。
2. 同窓生の証明書
在学生の場合は、「在学証明書」、卒業生の場合は、「卒業証明書」または「卒業証書の写し」

④嘉悦大学入学後学業成績優秀特待生制度

成績優秀者の学生に対し、奨学金を給付します。（編入生、留年生は除く）

給付対象者	嘉悦大学に在学する2年次以上の学生で、次の各号に該当する者。 (1) 給付対象者は前年度終了時の通算 GPA が各学年で優れていて取得済単位数が2年次36単位、3年次72単位、4年次108単位以上の者。 通算 GPA が同じ該当者がいる場合には取得済単位数が多いものを優先する。 (2) 嘉悦大学及び他機関の奨学金を給付されていない者。 但し、高等教育の修学支援新制度の第Ⅲ区分及び第Ⅳ区分の者については給付対象者とする。
給付の額	年間授業料の2分の1相当額 但し、高等教育の修学支援新制度の第Ⅲ区分及び第Ⅳ区分対象者については授業料減免額の差を給付するものとする。
給付者の決定	審査により、各学年3名（編入生、留年生は除く）を決定し、本人及び保証人に通知します。

⑤修学支援授業料減免制度（留学生を除く）

経済的理由により修学困難な学生に対し、授業料を減免する制度です。

本学で定めた学費負担者を含む世帯の所得基準、学業成績等により選考を行います。

減免額については、減免が承認された者の人数に応じて一人当たり年間授業料の2分の1以内としています。

〈注意〉

1. 申請の受付は6月（春学期の授業料減免）および11月（秋学期の授業料減免）頃の予定です。
2. 当該年度に特待生、奨学生として奨学金・学費の免除を受けている方、高等教育の修学支援新制度の対象者は利用することができません。

⑥報奨金制度

在籍する学生の各種資格等の取得を奨励するために、資格等を取得した学生に対し報奨金を支給する制度です。

日商簿記検定等本学が推奨する対象資格を取得した学生に対し規定で定められた金額を支給します。

※毎年、対象資格等や支給金額は改定されます。

(2) 嘉悦大学後援会の奨学金

① 後援会奨学金制度

成績優秀者のみならず、嘉悦大学の活性化に貢献した模範となるべき学生に対し、奨学金を給付します。

給付対象者	嘉悦大学に在学する2年次以上の学生で、次の号に該当する者 [1] 人物良好および成績優秀で嘉悦大学に貢献した者 [2] 特例を除き嘉悦大学および他機関の奨学金を給付されていない者
給付の額	年額授業料の2分の1相当額
給付者の決定	選考により、原則各年次4名以内を決定し、学長を経て申請者本人および保証人に通知する

② 嘉悦大学後援会学修奨励費奨学金

成績優秀者の学生に対し、奨学金を給付します。(編入生・留年生は除く)

給付対象者	2年次以上の学生で各学部・学年で最も成績優秀の者
給付の額	奨学金の給付額は年間授業料の2分の1相当額
給付者の決定	選考により会長に推薦し、各年次の奨学金給付者を決定し、学長を経て申請者本人および保証人に通知する

③ 長期派遣留学生補助金制度

長期留学する学生が、一層勉学に取り組めるよう、留学にかかわる費用の一部を補助金として支給します。(2024年度内容)

補助対象者	本学と提携している海外の大学に派遣留学生として認められた者
給付の額	1人15万円
給付者の決定	後援会役員会において、予算内で決定する

④ 短期派遣留学生補助金制度

短期留学する学生が、一層勉学に取り組めるよう、留学にかかわる費用の一部を補助金として支給します。(2024年度内容)

補助対象者	本学の正課授業として実施される海外短期研修に参加する者
給付の額	1人10万円
給付者の決定	後援会役員会において、予算内で決定する

⑤ 家計急変に伴う緊急奨学金制度

嘉悦大学に在学する学生で、家計急変により修学が困難である者が学業に専念できるよう、経済的援助として奨学金を給付します。

給付対象者	入学後、学費負担者が病気、死亡、失職(定年退職、自己都合退職を除く)、自己破産等の事由による家計の急変などにより、学業の継続に支障を生じた者
給付の額	年間授業料の減免額は2分の1以内とし、在学中1回限りとする
申請手続	家計急変に伴う緊急奨学金申請書を該当年度中に提出
給付者の決定	学長が緊急奨学金審査委員会の審査結果を踏まえて後援会会長に推薦し、後援会会長が奨学金給付者を決定後、学長を経て申請者本人および保証人に通知する

(3) 公的奨学金制度

① 日本学生支援機構貸与奨学金(2025年度実績)

学業成績が優秀で、経済的に就学が困難な学生に対して学資を貸与し、社会に有為な人材を育成することを目的とした国の奨学制度です。選考にあたっては、学業成績・家計状況・健康・人物等が考慮されます。

本学で適格者を推薦し、日本学生支援機構で適格度の高い者から採用が決定されます。この奨学金は貸与ですので、原則として卒業後所定の方法で返還しなければなりません。また、一度選考されなくても出願の回数に制限はありません。

奨学金の種類	自宅通学	自宅外通学
第一種奨学金(無利子)	20,000円、30,000円、 40,000円、54,000円	20,000円、30,000円、 40,000円、50,000円、 64,000円
第二種奨学金(有利子)	20,000円～120,000円の1万円単位刻み	

※家計が急変した者に対する緊急・応急採用制もあります。

※第一種奨学金と第二種奨学金の併用貸与を受けることもできます。

※入学した年度に限り、入学時特別増額貸与奨学金の貸与を受けることが出来ます。

詳細は、独立行政法人日本学生支援機構のホームページを参照してください。

ホームページ

<https://www.jasso.go.jp>



② 日本学生支援機構 給付奨学金と高等教育の修学支援新制度

文部科学省では、しっかりとした進路への意識や進学意欲があれば、家庭の経済状況に関わらず、大学に進学できるチャンスを確保できるよう、2020年4月から高等教育の修学支援新制度を実施しています。2025年度からは、多子世帯の学生等について、大学等の授業料・入学金を無償とすることを決定しました。

本学もこれらの支援を受けられる対象機関として認定されています。

事前に進学資金シミュレータでおおよその基準に該当するか確認ができます。

ホームページ[進学シミュレータ]

<https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>

